



RGBグループ: 農林業におけるデジタル・トランスフォーメーション

VIDEO TRANSCRIPT

技術的に最も優れた最も効率性の高い世界最大級の紙・パルプ製造会社として、エイプリル社は持続可能な方法で樹木の栽培・伐採を行っています。これは能力開発と地域コミュニティ育成への強いコミットメントにより支えられ、バリュー・チェーン全体において持続可能な成長を生んでいます。エイプリル社の製品は日々、何百万人もの暮らしを支えています。製品の種類は液体容器から印刷用紙・筆記用紙・ティッシュ・買い物袋・食品包装・雑誌・書籍用紙まで多岐にわたります。中でもPaperOneは85カ国以上で販売されている主力ブランドの紙です。

John Lewis Bathgate

LOW Land Best Practice Manager

「現在のエイプリル社の最大の課題は新しい開発を終えた土地で、さらに多くの木材を生産することです。

これはエイプリル社が紙・パルプ事業を成長させていく上で必要不可欠です。」

RGEグループはデジタル技術の採用が、オペレーションの大幅な改善につながると考えています。『コネクテッド・アグリカルチャー/フォレストリ』と呼ばれるソリューションを使い、データ・アナリティクス・モビリティ・テパイス、クラウドやセキュリティなどのデジタル技術がエイプリル社のビジョンの実現に寄与しています。『コネクテッド・アグリカルチャー/フォレストリ』の導入により、従業員は次のことができるようになります。樹木の生育不良や害虫・病気被害の検出、植林のための予測を含む合理的な情報を地上と上空から取得、ほぼ即時的に植林地の情報がデジタルで生成、各段階における業務進行状況の取得、そして木材供給を最適化しコストが『見える化』されること。

Timothy Charles Fenton

Deputy Nursery Head

「デジタル化による一番の恩恵はデータの取得を通して、標準化されたレポートをダウンロードし、直ちに現場作業員や現地で判断をしている従業員に送ることができるようになった事だと思います。」

Taufan Mega Chrisna

Forestry Strategic Planner

「エイプリル社とアクセンチュアの提携は数か月前に始まったばかりです。アクセンチュアはプロジェクト開始前に約

12週間もの時間をかけて、この事業の実態を学ぶ手間暇を付けてくれました。」

Asto Prakosa

Fiber Supply Regional Manager West

「アクセンチュアと提携を結んで以来、アクセンチュアのチームはとても協力的で、私たちの仕事を進んで理解しようとしてくれます。私たちも現場での作業のすべてを理解してもらうため、最大限の努力をしています。」

『コネクテッド・アグリカルチャー/フォレストリ』は、RGEグループとアクセンチュアの両社にとって初の試みであり、地域企業ひいては国のためとなるRGEグループのビジネスを支援しています。

Copyright © 2017 Accenture
All rights reserved.

Accenture, its logo, and High Performance Delivered are trademarks of Accenture.